

枚方市教育委員会との懇談会 議事録

令和5年11月13日(月)19時～

場所：輝きプラザきらら5階 会議室

・ICTの適切利用のための指導や研修機会の確保について

児童生徒が学校でICTを活用して行くにあたって、教職員の方でしっかりと指導して行く必要がある。そのためにICT活用に関しての教職員向けの研修に取り組んでいる。

・SNSの利用でのトラブルについて

SNSの指導は児童生徒支援課が管轄している。の家庭との協力も必要。子供時代にスマホがなかった大人の方への教育も非常に大事。その点は市長グループとの連携しながらしっかり進めていきたい。

・今後の中学校のクラブ活動の在り方について

部活動の在り方懇話会というのを設置している。多数意見を集約し、枚方のこの部活動としての在り方、今の子ども達にとって、また未来の子ども達にとってより良い方策を模索する。

部活の数は教師の数で決まる。子ども数の減少により教師数、部活数が減少する。

種目が減ることで、将来の子たちが入る部活がなくなる可能性がある。そうなる前に今から手を打つべく「部活のあり方懇話会」で審議を進めている。

長いスパンで子供たちがスポーツ業界芸術に親しむ多様な機会を広げていけるように、整備を進めていく。

・小学校の自主学習の宿題が半強制的にならないよう取り組むには

学習の内容や学習形態含め、様々な自己選択、自己決定させていくことで、子どもたち自身が自分で選んだことに責任をもって、より学びが深まっていく。そのことを重要視し学習計画をたてる。

・オンラインでの授業参加について

様々な理由で登校できない子ども達の学びを止めないために、動画・iPadの活用など選択肢を持ってあたる。

オンライン授業も一つの選択肢として、学校としっかり合意形成を計りながら体制整備を進めていく。

・iPadでの不要なネット利用、ゲーム利用の制限について

YouTube など不要なネット利用、ゲーム利用の事案が増えている。保護者や学校からの問い合わせがあった場合には、それぞれ個別にサイトの名前が分かったものに関してはブロックかけていく。

しかしイタチごっこになりがちである。学校からはもちろん、家庭でも子供達にそういったネット利用に関して指導していただきたい。

・学校のスクールゾーンの安全対策について

危険箇所報告については、土木部の交通対策という部署、また警察など、関係機関で議案を回し、その課題をどう解決できるか、交通安全プログラムを通じて対応をしている。

交通安全プログラムでは、WEBにて通学路の危険箇所の一覧をPDFで報告している。

・小学校で子供たちに支給されているタブレットのGPSの利用について

GPSに関しては遠隔での操作ができ、利用することは有効であると思うが、保護者の同意などクリアしていかないといけない課題がたくさんある。その点を考えると一律で導入というのはすぐには出来ないが、緊急事態での使用などに関してはしっかりと考えていきたい。

・給食の完全米飯給食に移行について

枚方市の調理場では炊飯施設がなく炊飯することができない。枚方市の調理場の中で炊飯が完結できないので委託になっている。その分おかずが手の込んでいるものを提供できる。

・中学校給食のアレルギー対応食について

中学校はアレルギー食の選択が可能であるが、小学校は除去するという一択。その理由は学校の調理場にアレルギー室を設けることができてないため。

アレルギー対応食用の施設を作った場合も、中学校19カ所、小学校45カ所では宅配コストが異なるため小学校では難しいと考える。

・中学校の現在の給食は選択制になっている件について

令和8年以降、全員喫食に向かって進めている。

・現在配られているアプリに漢字書き方アプリなど入れてはどうか？

アプリに関しては学校から希望があれば、一旦教育員会で内容等の検証を行い、希望のあった学校で導入して実証実験を行う。

問題なく、また、効果的に活用できる報告があれば、全校すべてのタブレットに入れるというような形で進めている。実際、これまでも同様のケースで導入されたアプリがある。

・支援学級への入級希望は11月まで、12月には出来ないか？

支援学級の教員の調整は大阪府教育委員会がやっており、その最終決定が11月なのでその日程になっている。

・教員の1つの学校の勤続年数が異なる理由は？

大阪府教育委員会の人事基本方針に基づいて、枚方市教育委員会も人事基本方針を定めている。

基本的にはそれに則って人事の調整を行い、年数年限の違いはあるが基本的には6年を一つの目安としている。